10月20日は「リサイクルの日」です。資源物の回収にご協力ください!

小松島市は、令和4年10月20日（リサイクルの日）に「ごみ減量宣言」を行いました。この宣言のもと、資源物回収の機会を増やし、ごみの減量とリサイクルを推進するため、資源物回収施設「小松島市エコステーション」を試験的に設置しています。

資源物を収集日に出し忘れた場合や、資源物を置いておくスペースがない場合などにもご利用いただき、リサイクルのさらなる推進にご協力ください。

- **設置場所**…市旧教育委員会庁舎敷地内（横須町2−14）
- **利用可能日時**… 土日・祝日・年末年始を含む終日
  （荒天等により利用できない場合があります。）
- **回収資源物**…段ボール、新聞・折込チラシ、本・雑誌、雑がみ、衣類※

※対象衣類は服、帽子で、状態の良いものに限ります。種類により回収できないものもありますので、お問い合わせいただくか、市ホームページをご確認ください。

※市役所1階（公金レジ窓口前）および目佐厚生福祉解放センターにも「衣類回収ボックス」を設置していますので、ご利用ください。

回収の対象とならないものは、エコステーションに出さないでください。マナーを守り、正しくリサイクルしましょう!

市ホームページ

エシカル消費講座・親子対象ワークショップを開催しました!!

8月9日、有限会社ハイプラ 代表取締役 松崎久美子さん（徳島県環境アドバイザー、環境教育インストラクター）を講師にお迎えし、「エシカル消費講座・親子対象ワークショップ ～ペットボトルキャップでオリジナルうちわを作ろう!!～ 」を開催しました。講座では、ごみとして捨てられている身の回りにあるプラスチックは、きれいに分別することで資源となり、繰り返し利用できることを学びました。ペットボトルキャップを事例に、新しい製品として生まれ変わる過程や、リサイクルの取組が社会にどのように役立っているのかを詳しく教えていただき、参加した皆さんは熱心に耳を傾けていました。また、ワークショップでは、市で回収したペットボトルキャップから作られたうちわにイラストを描き、素敵なうちわを完成させました。

参加した皆さんからは、「分別のひと手間でごみも資源になるということを改めて認識した。」、「ペットボトルのラベルやキャップを分ける必要性や意味を初めて知った。これからもリサイクルについて考えていきたい。」などの感想が寄せられました。ごみは分別すれば資源になります。皆さん一人ひとりの心がけと行動で、限られた資源を有効に活用し、地球の環境を守っていきましょう。

小松島市指定ごみ袋の外袋広告を募集します

令和7年度作成分の指定ごみ袋の外袋に掲載する有料広告を募集します。

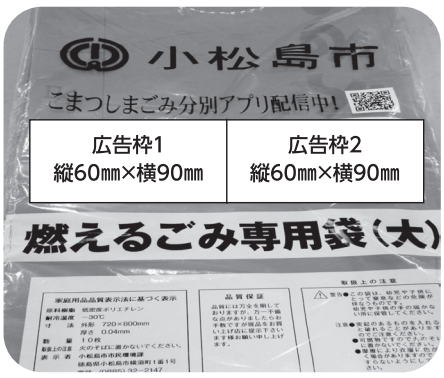
広告の掲載を希望される方は、募集要項等をご確認いただき、お申し込みください。

- **広告媒体** 小松島市指定ごみ袋（大）の外袋
- **募集枠** 2枠
- **規格** 縦60mm×横90mm
- **広告掲載料** 1枠あたり70,000円（税込）

募集締切 **10月31日(木)**

※募集要項および申込方法など、詳しくは市ホームページでご確認ください。

市ホームページ



問＝お問い合わせ先

問 市市民環境課　環境・公害担当　☎32・2147／FAX33・2234
✉ kankyouseisaku@city.komatsushima.i-tokushima.jp
✉ seikatsukankyo@city.komatsushima.i-tokushima.jp（広告募集）